

衛研発第0516001号  
平成30年5月16日

各関係機関の長 殿

国立医薬品食品衛生研究所長  
( 公 印 省 略 )

### 薬品部主任研究官の公募について

謹啓 時下ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、当所薬品部主任研究官（薬学系、化学系）を募集することになりました。つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮とは存じますが、貴機関関係者に周知くださるようお願い申し上げます。

謹白

### 記

#### 1. 職名

薬品部主任研究官（厚生労働技官・研究職）

#### 2. 業務内容

当所薬品部においては、主として化学合成医薬品を対象に、医薬品製剤の生物薬剤学的評価及び物理薬剤学的評価に関する試験研究、医薬品の分析法に関する試験研究並びに医薬品の品質管理に関する試験研究、高機能性製剤の製剤特性等に関する試験研究を行っている。

今回公募する第二室では、(1)医薬品、医薬部外品の試験及び検査並びにこれらに関する研究、(2)毒劇物の試験及び検査並びにこれらに関する研究、(3)医薬品の物理薬剤学的評価に関する試験及び検査並びにこれらに関する研究を実施している。今回公募する主任研究官は、経皮吸収製剤の品質確保に関する研究を含む、上記第二室の業務に関連する試験研究と行政支援活動に従事する。

#### 3. 応募条件

- (1) 薬学系および関連領域の大学院博士号取得者で、博士号取得後おおむね5年以上の研究歴を有すること。
- (2) 薬剤学・製剤学に関して幅広い知識を有するとともに、物理薬剤学またはDDS（ドラッグデリバリーシステム）などの分野における研究実績を有すること。
- (3) 医薬品と毒劇物の規格及び試験について知識及び理解があること。
- (4) 研究所内外の研究者と協力して試験・研究を遂行できる能力を有すること。
- (5) 国立試験研究機関における試験・研究の意義と厚生労働行政の支援についての理解、意欲を有すること。
- (6) 外国人との専門分野の打ち合わせ、討論を行うに足る英語力を有すること。

#### 4. 提出書類

- (1) 履歴書（市販の横書き履歴書用紙又はそれに準ずる様式のものに高等学校卒業以降の経歴を記入し、6か月以内に撮影した写真を添付すること。）
- (2) 現在までの主要研究・業務概要（A4用紙で3枚程度）
- (3) 研究実績目録（主な学会発表を含む。）及び主要論文別刷（5編以内）
- (4) 将来への抱負（陳述書）（2,000字以内）
- (5) 学位記（写し）又は学位を証明するもの
- (6) 推薦状（複数可）
- (7) 着任時期について希望がある場合は、その旨を記載した書類  
※各書類が複数枚になる場合にはクリップ止めによること（ステープラは使用しない）。  
※(2)～(4)、(6)、(7)は様式自由。  
※応募書類は返却しません。

#### 5. 応募締切日

平成30年7月30日（月）13時（必着・締切厳守）

#### 6. 選考採用試験

- (1) 書類選考 平成30年8月上旬（予定）
- (2) 面接試験 平成30年8月下旬（予定）  
※面接には、15分程度のプレゼンテーションを含む。  
※面接の実施場所は、国立医薬品食品衛生研究所

#### 7. 採用予定年月日

平成30年10月1日（予定）（事情により応相談）

※着任時期について希望がある場合は、4. 提出書類（8）の書類を提出すること。

#### 8. 処遇

- (1) 給与は、「一般職の職員の給与に関する法律（昭和25年法律第95号）」等に基づき、学歴・経歴等を勘案して決定する。
- (2) 1週間当たりの勤務時間は38時間45分（週休2日制）である。
- (3) 年20日の年次休暇（採用の年は、採用の時期により20日より少ない日数となります。）のほか、特別休暇（夏季・結婚・忌引・ボランティア等）、病気休暇の制度が整備されている。

#### 9. 書類提出先

〒210-9501 神奈川県川崎市川崎区殿町3-25-26

国立医薬品食品衛生研究所長

※ 応募書類の封筒には「薬品部主任研究官応募書類在中」と朱書の上、書留にて郵送又は総務部総務課人事係に持参すること。

#### 10. 本件問い合わせ先

国立医薬品食品衛生研究所 総務部総務課人事係長 大胡田純一

電話：044-270-6600 内線1103

E-mail：ogoda@nihs.go.jp